

## 平成13年度 国民健康保険（市町村） の財政状況について      =速報=

- 1 一般被保険者分と退職被保険者等分とを合わせた収支状況については、収入合計は9兆6,370億円に対前年度5.7%（5,240億円）の増加である。支出合計は、9兆3,711億円に対前年度6.1%（5,421億円）の増加である。

収支差引額は、2,659億円に対前年度6.3%（180億円）の減少であり、精算額控除後差引額（国庫支出金精算額等を考慮した収支差引額）は、2,053億円に対前年度8.7%（195億円）の減少となっている。

- 2 収入が増加した主な要因は、国庫支出金に対前年度9.2%（3,027億円）の増となったことが挙げられる。これは、医療費の増加に伴い、療養給付費等負担金等に対前年度9.9%（2,451億円）増加したためである。なお、保険料（税）収入については、厳しい経済情勢の影響により課税標準額の減少傾向が続いていることもあって、対前年度3.3%（1,061億円）の増加にとどまっている。

支出が増加した主な要因は、老人医療費が伸びたこと等により、老人保健拠出金に対前年度14.6%（3,400億円）となったことが挙げられる。また、保険給付費についても、対前年度2.8%（1,571億円）増加している。

3 一般被保険者分の収支状況については、収入合計7兆8,116億円、支出合計7兆5,938億円で、収支差引額が2,178億円、精算額控除後差引額が2,053億円となっている。これを単年度収支差引額（精算額控除後差引額から「基金繰入金」、「繰越金」、収入のうち「その他」に含まれている「介護円滑導入給付金」（290億円）を除いたもの）でみると、赤字額は対前年度比で79.3%（816億円）増加し、その総額は▲1,845億円となり、赤字基調が続いている。

さらに、一般会計繰入金（法定外）のうち赤字補填を目的とした繰入金分（2,302億円）を加味した場合、赤字総額は▲4,147億円とさらに大きくなる。

4 また、単年度収支差引額でみた場合の赤字保険者は2,012保険者（全体の62.2%）で、対前年度に比べて保険者数で290保険者、赤字額では522億円それぞれ増加し、赤字保険者全体の赤字総額は▲2,008億円となっている。

なお、精算額控除後差引額の状態で見ると、赤字保険者は267保険者（全体の8.3%）で前年度に比べ9保険者増加し、赤字額も79億円増加して▲999億円となっている。

5 平成14年度においては、高齢者の給付と負担の見直しや国民健康保険制度の財政基盤の強化等を内容とする健康保険法等の一部改正が行われ、国保財政の改善が期待される。

しかしながら、今後とも少子高齢化の進展や就業構造の変化、経済の低迷等に伴い、市町村国保を取り巻く状況は依然として厳しいことが見込まれることから、保険料の賦課徴収やレセプト点検の充実等保険者としての一層の経営努力が必要である。

## (1) 国民健康保険の財政状況(市町村) = 速報値 =

科 目		12年度(実績)			13年度(見込)			合計の対前 年度増減額	合計の対 前年度比
		合計	一般被保険者分	退職被保険者等分	合計	一般被保険者分	退職被保険者等分		
		億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	
収  入	保 険 料 ( 税 )	32,010	27,494	4,516	33,071	28,387	4,684	1,061	103.3
	国 庫 支 出 金	33,030	33,030	0	36,057	36,057	0	3,027	109.2
	療 養 給 付 費 交 付 金	12,969	0	12,969	13,252	0	13,252	283	102.2
	都 道 府 県 支 出 金	953	953	0	934	934	0	▲19	98.0
	一 般 会 計 繰 入 金 ( 法 定 分 )	3,953	3,953	0	3,809	3,809	0	▲144	96.4
	一 般 会 計 繰 入 金 ( 法 定 外 )	3,197	3,197	0	3,465	3,465	0	268	108.4
	基 金 繰 入 金	347	347	0	581	581	0	234	167.4
	繰 越 金	2,828	2,640	188	3,314	3,027	287	486	117.2
	そ の 他	1,842	1,812	30	1,887	1,856	31	45	102.4
合 計	91,130	73,426	17,703	96,370	78,116	18,254	5,240	105.7	
支  出	総 務 費	1,996	1,996	0	1,981	1,981	0	▲15	99.2
	保 険 給 付 費	56,153	40,878	15,275	57,724	41,797	15,927	1,571	102.8
	老 人 保 健 拠 出 金	23,292	21,936	1,356	26,692	25,071	1,621	3,400	114.6
	介 護 納 付 金	3,899	3,899	0	4,436	4,436	0	537	113.8
	保 健 事 業 費	428	428	0	458	458	0	30	107.0
	そ の 他	2,522	2,369	153	2,420	2,195	225	▲102	96.0
合 計	88,290	71,506	16,787	93,711	75,938	17,773	5,421	106.1	
収 支 差 引 額		2,839	1,920	919	2,659	2,178	481	▲180	93.7
国庫支出金精算額等		▲591	328	▲919	▲606	▲125	▲481	▲15	-
精算額控除後差引額		2,248	2,248	0	2,053	2,053	0	▲195	91.3
単年度収支差引額 (一般会計繰入に含まれている赤字補填額を加味した場合)			▲1,029 (▲3,284)			▲1,845 (▲4,147)			

(注) 1 「単年度収支差引額」とは「精算額控除後差引額」から、「基金繰入金」及び「繰越金」等を除いたものである。

2 「老人保健拠出金」の退職被保険者等分は、療養給付費交付金に含まれる退職被保険者等に係る老人保健拠出金の2分の1相当額を計上している。

3 億円未満四捨五入のため合計金額と各科目の合算額とは一致しない。

[速報値]

(2) 単年度収支差引額黒字・赤字保険者の状況

(単位：億円)

年度	黒字保険者		赤字保険者		赤字保険者の内訳			
					新規赤字保険者		継続赤字保険者	
	保険者数	金額	保険者数	金額	保険者数	金額	保険者数	金額
8	1,132	505	2,117	△ 1,646	535	△ 174	1,582	△ 1,472
9	1,706	843	1,543	△ 1,135	395	△ 104	1,148	△ 1,032
10	1,432	521	1,817	△ 1,541	836	△ 371	981	△ 1,170
11	1,278	388	1,967	△ 1,578	730	△ 219	1,237	△ 1,359
12	1,520	488	1,722	△ 1,486	517	△ 218	1,205	△ 1,268
13	1,223	163	2,012	△ 2,008	853	△ 436	1,159	△ 1,572

(注) 各欄の計数は、各年度の財政状況(見込み)によるものである。

(3) 精算額控除後差引額収支黒字・赤字保険者の状況

(単位：億円)

年度	黒字保険者		赤字保険者		赤字保険者の内訳			
					新規赤字保険者		継続赤字保険者	
	保険者数	金額	保険者数	金額	保険者数	金額	保険者数	金額
8	3,134	2,820	115	△ 714	41	△ 19	74	△ 696
9	3,117	3,222	132	△ 645	61	△ 17	71	△ 629
10	3,129	3,243	120	△ 783	46	△ 23	74	△ 760
11	3,032	2,779	213	△ 912	130	△ 61	83	△ 851
12	2,984	3,197	258	△ 920	154	△ 87	104	△ 833
13	2,968	3,052	267	△ 999	134	△ 39	133	△ 960

(注) 各欄の計数は、各年度の財政状況(見込み)によるものである。

(速報値)

## 市町村国保の保険料(税)収納状況

(単位：%)

区分		平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
市部平均		91.36	90.78	90.34	90.32	89.85
市内訳	12大都市及び特別区	90.04	89.46	88.71	88.67	88.07
	10万人以上	90.74	89.69	89.51	89.59	89.54
	5万人以上 10万人未満	91.18	90.72	90.44	90.32	90.02
	5万人未満	92.66	92.23	91.95	91.96	91.44
町村部平均		95.70	95.23	94.90	94.80	94.37
全国平均(市町村)		92.38	91.82	91.38	91.35	90.87

注：市部内訳の規模は、国保被保険者総数(年間平均)により区分した。

## 保険料(税)収納率の増減別保険者数

年度	上昇	変化なし	低下	合計
12	1,381 42.6%	79 2.4%	1,782 55.0%	3,242 100.0%
13 (速報)	994 30.7%	19 0.6%	2,222 68.7%	3,235 100.0%

## 収納率別の保険者数

	85%未満	85~ 90%未満	90~ 92%未満	92~ 94%未満	94~ 96%未満	96~ 98%未満	98~ 100%未満	100%	合計
	12	23 0.7%	221 6.8%	269 8.3%	438 13.5%	812 25.1%	768 23.7%	626 19.3%	
13 (速報)	27 0.8%	264 8.2%	301 9.3%	520 16.1%	814 25.2%	726 22.4%	505 15.6%	78 2.4%	3,235 100.0%

## (参 考)

## 被保険者数、保険料（税）収納額及び1人当たり調定額の推移（一般被保険者分）

	平成 9 年度	1 0	1 1	1 2	1 3
被 保 険 者 数 （対 前年度比） 万人	3, 5 0 6 (1.013)	3, 5 9 4 (1.025)	3, 6 9 5 (1.028)	3, 7 8 6 (1.025)	3, 8 8 7 (1.027)
被保険者数（老人を除く） （対 前年度比） 万人	2, 5 8 4 (0.997)	2, 6 1 3 (1.011)	2, 6 5 2 (1.015)	2, 6 8 0 (1.010)	2, 7 1 1 (1.012)
保険料（税）収納額 （対 前年度比） 億円	2 4, 6 5 9 (1.052)	2 4, 9 4 8 (1.012)	2 5, 5 2 9 (1.023)	2 7, 4 9 4 (1.077)	2 8, 3 8 7 (1.032)
1 人 当 たり 調 定 額 （対 前年度比） 円	7 4, 5 2 9 (1.046)	7 3, 9 6 5 (0.992)	7 3, 9 8 4 (1.000)	7 6, 8 7 5 (1.039)	7 7, 2 9 0 (1.005)

（注1）一般被保険者とは、国民健康保険の被保険者のうち退職被保険者を除いたものである。

（注2）被保険者数は、各年度の年間平均数である。

## 課税標準額の推移（一般被保険者分）

	平成 9 年度	1 0	1 1	1 2	1 3
1 世 帯 当 たり 課 税 標 準 額 （対 前年度比） 万円	1 8 6. 2 (1.014)	1 7 6. 2 (0.946)	1 6 4. 8 (0.935)	1 5 5. 3 (0.942)	— —
1 人 当 たり 課 税 標 準 額 （対 前年度比） 万円	9 0. 8 (1.032)	8 7. 2 (0.960)	8 2. 7 (0.948)	7 9. 0 (0.955)	— —

（注1）「国民健康保険実態調査報告」による。

（注2）課税標準額は、所得総額から基礎控除を除いた金額であり、各年度の前年分のものである。

## 概算医療費の伸び率の推移（対前年度比）

	平成 9 年度	1 0	1 1	1 2	1 3
国 保	0. 7	2. 9	2. 9	2. 7	2. 7

（注）「平成13年度医療費の動向」による。